

敦賀市立看護大学後援会 令和8年度第1回役員会 議事録

日 時 令和8年4月28日(火) 19:00～19:50
場 所 敦賀市立看護大学 第1会議室
出席者 八原和之会長、伊藤友紀副会長、甲斐政代理事、尾下竜也理事、梅野智子理事、
山田三鶴理事、千田宏美理事、鈴木隆史講師、山本英司教務学生課長、橋本薫
教務学生課係長
欠席者 桑島縁理事

※(冒頭) 佐々木学長による就任挨拶

- ・3月に57名が卒業し、新しい道を歩み始めた。後援会から贈呈されたナースウォッチについて、学生はたいへん喜んでいました。
- ・4月に55名が入学した。後援会の皆様には、引き続きご支援よろしく申し上げます。

1 出席者紹介 新規の理事2名、事務局1名を含む全員の紹介がなされた。(資料1)

2 議事

(1) 臨時総会の書面決議結果について

事務局より令和8年度敦賀市立看護大学後援会臨時総会書面決議の結果(資料2)について説明がなされ、承認された。

(2) 令和7年度事業報告及び決算報告について

事務局より令和7年度事業報告(資料3)ならびに決算報告及び監査報告(資料4)について説明がなされ、承認された。

(3) 令和8年度事業計画案及び予算案について

事務局より令和8年度年間日程案(資料5)、事業計画案(資料6)及び収支予算案(資料7)について説明がなされ、原案通り承認された。

<主な意見・質疑応答>

八原会長

- ・インターンシップ奨励金は良い事業であるが、昨年度は予算額に対して決算額が少額となった。市内や県内病院の人材確保にも繋がるため、もっと活用してほしい。
- ・学生への周知について、学内掲示等を行うほか、学生が容易に事業内容を確認できる方法でも、発信してほしい。
- ・令和7年度にクラブサークルが増えた。地域の祭りへも自主的に参加していると聞いた。今後も、地域との繋がりを深めてほしい。

(4) その他

事務局より、以下の3点について確認し、承認された。

- ・令和8年度の通常総会(書面決議)では、今回の役員会において了承された議事(2)～(3)について諮ることとした。
- ・第2回役員会は1月下旬頃に開催すること、開催案内はメールにて通知することについて了承された。
- ・卒業記念品については、11月末まで候補を募ることとし、1月の役員会で諮ることとした。また、記念品の選定については4年生理事に一任することが了承された。提案がない場合には事務局で素案を作成することとした。

事務局より、卒業生の就職状況について報告がなされた。

- ・昨年度57名が無事卒業した。後援会の皆様のおかげで、全員、就職先や進学先が決定した。しかし、就職に関しては、嶺南地区や敦賀市内への就職者が少数となった。敦賀市内に立地する本学としては、学生が地域に残って活躍することができるよう努力していく必要がある。進路は本人の意思が一番だが、今後、学生に対し就職支援を行う中で、皆様の知恵をお借りする場面があるかもしれない。その際は、ご協力よろしく申し上げます。